

◎ MotoGP 第12戦 日本GP (9/17-19) V. ロッシ(ヤマハ-Motul)2位！ポイント差広げる。 玉田(ホンダ)が地元レースでポールトゥフィニッシュ！

MotoGP 第12戦日本GPがツインリンクモテギ(栃木県)にて9月17-19日に行われた。

予選初日から、J.ホプキンス(スズキー-Motul)が好調で最終的に自己初のフロントロー2番グリッドをゲット。V.ロッシ(ゴロワーズ・フォルトウナ・ヤマハ-Motul)は3番手、玉田(ホンダ)がポールポジションを獲得した。

決勝当日も残暑の厳しい暑さの中、7万人近い観客が見守る中レースはスタート。

3位スタートのロッシが見事ホールショットを奪ったが、その後ろにつけていたL.カピロシ(ドカティ)がJ.ホプキンスを巻き込んで転倒。それにK.ロバーツ(スズキー-Motul)、M.ピアッジ(ホンダ)N.ヘイデン(ホンダ)、C.エドワーズ(ホンダ)が巻き込まれ、6台がファーストラップ、1コーナーで早々に消えるという波乱の幕明けとなった。レース序盤はロッシがリード、玉田が追う形で3位以降を引き離していったが、5周目に玉田がロッシをパス、トップを奪うとその後徐々にリードを広げていき、そのままフィニッシュ。今季2勝目を飾った。ロッシはシリーズランキングのため無理には追わず、確実に2位を獲得。ランキング2位のセテとのポイント差を39に広げた。

一方レース半分は3位争いを繰り広げた、M.メランドリ(フォルトウナ・ゴロワーズ・ヤマハ-Motul)と中野真矢(カワサキ)だったが、とうとう19周目に中野ばメランドリを捕らえ、3位に浮上。そのまま3位でチェッカーを受け、カワサキにとっては実に23年ぶりの表彰台となった。

メランドリは5位、チェカ(ヤマハ-Motul)は7位、阿部典史(ヤマハ-Motul)は4位走行中にリタイア。

レースリザルト:

順位	ライダー	TEAM	Manufacture	Time
1	玉田誠	Camel Honda	Honda	43'43.220
2	V・ロッシ	Gauloises Fortuna Yamaha	Yamaha	43'49.388
3	中野真矢	Kawasaki Racing Team	Kawasaki	43'56.616
4	A・バロス	Repsol Honda Team	Honda	43'58.655
5	M・メランドリ	Fortuna Gauloises Tech 3	Yamaha	44'06.797
6	S・ジベルナウ	Telefonica Movistar Honda Mot	Honda	44'10.598
7	C・チェカ	Gauloises Fortuna Yamaha	Yamaha	44'19.054

シリーズランキング:

順位	ライダー	マシン	ポイント
1	V・ロッシ	Yamaha	229
2	S・ジベルナウ	Honda	190
3	M・ピアッジ	Honda	158
7	C・チェカ	Yamaha	102

